

令和7年度 大井川を知る「学校出前講座」レポート

平成21年度から開催している「大井川を知る出前講座」も今年で17年目を迎え、本協議会構成市町(8市2町)の管内小学校を訪問しています。今年度も開催希望のありました学校へ訪問し、出前講座を実施しましたので報告いたします。

- ① 9月19日 吉田町立 住吉小学校 4年(2クラス:69人)
- ② 9月22日 焼津市立 大井川東小学校 4年(1クラス:43人)
- ③ 10月21日 牧之原市立 菅山小学校 4年(1クラス:18人)
- ④ 11月17日 川根本町立 三ツ星学園 4年(1クラス:15人)

4校(5クラス:145人)で実施いたしました。講座は45分間です。水についての学習は高学年が学ぶ良いタイミングとのことでした。

講師は、「大井川を知る出前講座」の開講当時からお願いしている小澤節子さん(川根本町下泉)です。小澤さんは、静岡県森林環境教育指導者でもあり、大井川の環境についても大変詳しく、羽ばたきの森づくり(白羽山)の実践もしております。

講座内容は、

- ① 絵地図を見比べて、70年前の大井川と今の大井川の違いを探します。
 - * 児童同士で相談しながら、気づいた点を発表して、昔と今の違いを確認していきました。
- ② 飲料水や、農業用水がどこから来るのか確認します。
 - * 大井川からどのような仕組みで家庭等へ水がきているのかを学びました。
- ③ エネルギーや発電について説明します。
 - * 大井川は水力発電用のダムがたくさんあり、電気を作るための川ということを説明しました。
- ④ 大井川の状況について、モニターを見ながら学びます。
 - * 赤石、光石を通して、昔、海の底であったことを学習しました。源流部、河川の崩れ等、子供たちは初めて目にする大井川の姿を見て驚いていました。

この講座を通して、山・川・海が一連の中で関わっていること、大井川の水が様々なことに役立っていることを学び、水を大切にする心、貴重なエネルギーを大切に作る心が育まれれば幸いです。



吉田町立 住吉小学校



焼津市立 大井川東小学校



牧之原市立 菅山小学校



川根本町立 三ツ星学園